

平成 29 年度第 1 回 CPD 協議会公開シンポジウム

産業新時代を支える技術者像と 人材育成

日 時：平成 29 年 6 月 7 日(水)13:00~16:50

場 所：公益社団法人 地盤工学会 会議室 (文京区千石 4-38-2)

<https://www.jiban.or.jp/> からサイトマップ参照ください

主 催：公益社団法人 日本工学会 CPD 協議会

参加料：無料、但し資料代 1,000 円(制作実費分担:日本工学会フェローは無料)

今日、欧州の Industrie4.0 や米国の IIOT に象徴されるように、世界では膨大なビッグデータを活用する IOT 技術や、深層学習型次世代 AI 技術の急進展により、産業構造そのものが地殻変動を起こしつつあります。今回のシンポジウムでは、こうした“産業新時代”に向けて産業界から求められる技術者像を探ると共に、その実現に向けた人材育成につき、関連学協会の果たすべき新たな役割について考察を深めたいと考えています。

特に今回は、Industrie4.0 を牽引するドイツの知日派として知られるイリス・ヴィーツォレック氏をお招きし、欧州における技術者人材育成に関する基調講演をいただいた後、協議会会員の各学協会から最新活動事例のご紹介をいただき、人材育成に関する今後の活動指針を探りたいと思います。

なお、会場の関係で申込については先着 100 名様で締め切らせて頂きます。

司会 尾崎章 (CPD プログラム委員会 幹事)

プログラム (敬称略)	
13:00~13:10	開会のあいさつ CPD 協議会 会長 広崎 膨太郎
13:10~14:20	特別講演「Industrie 4.0 のためのエンジニア育成 ドイツにとっての機会と課題」 株式会社 IRIS 科学・技術経営研究所 代表取締役社長 イリス・ヴィーツォレック
14:20~14:30	休憩
14:30~15:00	ターボ機械協会継続教育委員会の活動と継続教育プログラムの紹介 ターボ機械協会 植山 淑治
15:00~15:30	日本冷凍空調学会における教育事業の取り組みについて 日本冷凍空調学会理事 真島 俊昭
15:30~15:40	休憩
15:40~16:10	マリンエンジニアリング技術者教育について <学協会における社会人教育の現状と課題> 日本マリンエンジニアリング学会 岡田 博
16:10~16:40	ECE プログラムとしての NIMS イブニングセミナー 物質・材料研究機構 原 龍雄
16:40~16:50	閉会のあいさつ CPD 協議会副会長 横内 貴志男

*プログラムは、都合により変更となる場合があります。

終了後：交流会を 17:00 から同会場で行います。(参加費：3,000 円)

お申し込みは下記用紙に御記入の上、日本工学会事務局まで送信願います。

公益社団法人日本工学会 CPD 協議会 Tel:03-6265-0672 E-mail: eng@jfes.or.jp

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-2-2 森戸記念館